

「存じですか、こんな活動」

富山地区内では、産業・環境・福祉・ボランティア・公民館活動にいろいろな団体が、それぞれの目的をもつていろいろな活動をしています。今月は、「房総（ふさ）の会（退女教）安房支部富山」をご紹介します。

房総の会安房支部富山（小澤恒子幹事）・・・会員14名

40年も前から、小・中学校を退職された教職員で構成されている全国的な団体で、正式名称は「退職女性教職員千葉県安房支部鋸南部会富山」です。発足当時は、施設を回って歌のボランティアなども行っていました。現在は、紙芝居を作り学校に出向いたりして、戦争の体験談などの話をしています。また富山公民館内外の清掃を年1回行っています。清掃活動は毎回、参加する方が少なくなってきました。ボランティア活動は、やれる人がやる。強制するものではありません」と小澤さん。



(公民館裏手の落ち葉等の清掃行方)

地産地消で子どもたちの健康を考えた給食を試食

市教育委員会主催の「日本一のご飯給食」を目指した学校給食の試食が、11月13日に20名が参加して平群コミュニティセンターで行われました。久枝から参加した女性は、「薄味で全部おいしかった。特にそば汁が

高崎Bチームが 昨年の雪辱を果たす ～地区対抗ママさんバレー大会で～

富山地区対抗のママさんバレーボール大会が、11月4日、ふれあいスポーツセンターで行われました。この大会は、バレーボールをとおして富山地区区民の親睦、体力の向上を図るもので、富山体育振興主催で毎年行われています。当日は、7チームが参加して熱戦が繰り広げられ、高崎B・下ドリーム・市部・竹内



(見事雪辱を果たした高崎Bチーム)

お年寄りに祭囃子を披露

久枝青年会主催のこまち

の日の11月3日に行われまし。山車の区域に引き回しを行い、介護老人保健施設「葵の園」に慰問を兼ねて、入所のお年寄りに祭囃子を披露しました。



者(熱心に聞き入る人)

◆伏姫と八房のたわ言◆

今、ライフプラン(人生の設計図)を立てる人が多くなってきました。自分の力で生きていかなければならない「自己責任の時代」に、年別の計画(目標)を立て、将来に備えるということだそうです。

地域づくり支援員

いわい案内人の会と駅構内に アジサイの苗木を植栽



(おたふくアジサイ50本を植栽。円内：開花時)

いわい案内人の会が毎月行っている、岩井駅構内花壇の環境整備に「ふらっと」がお手伝いをして、草刈りや花の植栽を一緒に行っています。11月28日、いわい案内人の会・ふらっとと会員スタッフ・一般の方13人が駅構内花壇周辺の草取りを行い、おたふくアジサイの苗木50本を植栽しました。

安全を願って踏切で 子どもたちの登校を見守る

市部の平郡街道踏切で、長年、小・中学校に通う子どもたちの登校時の安全を願って、子どもたちの通学を見守っている方がいます。市部にお住いの高梨和江さんと川名香代子さんのお二人です。

のをきっかけに、川名さんは4年前から、学校のある

日は雨の日もほとんど毎日朝の登校時に、踏切に立って子どもたちを見守っています。今では、子どもたちの方から二人にあいさつをしてくるそうで、家族のような雰囲気、ほほえましい風景でした。



(旗を振り子どもたちを温かく見守る二人。写真左)

ふらっと通信



発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」 (TEL 0470-57-3000) (FAX 0470-57-3002) 企画編集:地域づくり支援員(三橋・原) 〒299-2292 南房総市久枝327番地(南房総市富山地域センター内) メールアドレス:tomy_furatt@yahoo.co.jp

第29号

富山のことをもっとよく知ろう 2013年1・2月の行事

Table with 5 columns: 日/曜日, 時間, 行事名, 主な内容, 場所, 主催. It lists various events like New Year's Eve parties, boat festivals, and local races.

◎ 第27号11月の行事の中で、エコウォークの時間は9:00～は10:00～でした。訂正します。



(形考えながら、うまく枝の剪定を行う)

紅梅街道の梅の木は、昭和60年に「梅かおる安らぎの道整備」事業として当初約800本が植えられました。梅の木も今では約半数に減り、枝の剪定は、今年から3年計画で実施する予定です。来年以降は参加者を増やして行う予定です。

市部区で親水公園遊歩道 防護柵の3回目のペンキ塗り



(風もなくとても暖かくペンキもよく伸びて、きれいに塗れました。)

市部区(工藤区長)は、11月16日に岩井川親水公園遊歩道防護柵のペンキ塗りを行いました。防護柵のペンキ塗りは今回で3回目です。市部区役員6人は岩井川河沢橋から旧富山支所下付近までの防護柵の錆をサンダーなどで落とし、塗り残しがないように丁寧に白いペンキを塗りまし



(1時間定らずで、2tトラック1台分のゴミを収集)

観光協会岩井支部(井野宏一支部長)が「みんなで岩井の浜をきれいにしよう」と呼びかけて、11月18日にビーチクリーン(海岸清掃)が行われました。当日は地域住民や、波乗りを楽しんでいたサーファーなど約70名が海岸清掃を行い、2tトラック1台分のゴミが収集されました。また、釣り人が落としたり釣り糸に絡まっていた鳥を助け、大空に放してやった光景に、とてもすがすがしい気持ちになりました。



(釣り糸を外して、鳥を放す)

地域の住民やサーファーなど 約70名が海岸清掃

た。今回は、7月に塗り残してあった個所のペンキ塗りで、まだ寒くならないペンキの伸びのいい季節の内に、実施しようといわれました。防護柵の川側(内側)は塗り難くて、皆さんは洋服にペンキがつかないように、慎重に作業を進めていました。役員の方々が疲れさまでした。

フェスタ宮谷を開催

区民同士の思いやりや絆が強まり 地域のいろいろなことが見えてくる

区民コミュニティの場づくり、「フェスタ宮谷」が11月4日に宮谷ふれあいセンターで開催されました。このフェスタは、祭礼時の花代のお返しとして企画され昨年から行われていたイベントで、今年で2回目になります。当日は老若男女約90人が踊りや子どもたちの歌・演奏、風船芸、カラオケ大会などを楽しみました。参加された皆さんから、「防災や地域の絆という意味でもこのように皆で楽しめてよかった」、「移住してきた方がこのフェスタに参加して、地元の人と交流ができてよかった」などのコメントをいただきました。このような企画によって、区民同士の思いやりや絆が強まり、これこそ地域づくりの基本だと思いました。(文・写真:ふらっと編集委員)



(踊りの先生と宝つこ音頭を踊る子どもたち)

山田の山神社が完成し 竣工を祝う



(あいにくの雨の中、氏子総や役員等が竣工の神事を行い、完成を祝いました)

山田の山神社の新築工事が終わり、11月23日に竣工式を行いました。山神社の創建は元禄5年(1692)以前と考えられていて、幾たびか改築を重ねて、老朽化のため今回の新築になりました。竣工式当日は、あいにくの雨となりましたが、子どもたちにお菓子の配布や山田青年会で担ぎ屋台を引きまわして、完成を祝いました。

地域の行事等に参画

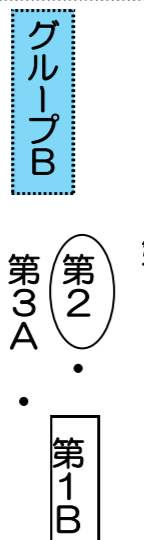
地域や「ふらっと」の行事・活動は、「ふらっと通信」でなるべく皆さんに事前にお知らせをして、参加を呼びかけています。多くの皆さんが参加してくれば、作業も短時間で済みますし、皆さんが集まることによって、地域コミュニティの広がりにもなります。これからも地域の行事や「ふらっと」の活動は、事前に「ふらっと通信」で皆さんにお知らせします。活動には、積極的に参加をお願いします。

区長チームが 悲願の1勝をあげる

市部区区長杯バレーボール大会

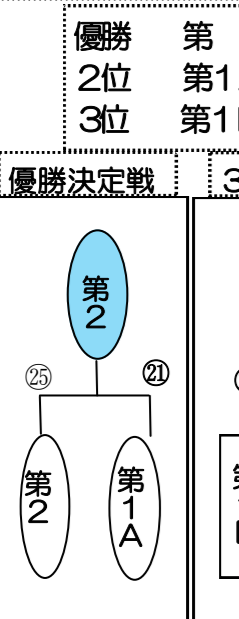
昭和61年から続けられている、伝統の市部区区長杯バレーボール大会が、11月10日、ふれあいスポーツセンターで行われ、主催の大会は市部区地区体育振興会が主催で、当日は子供会・区青年会・お母さんたち総勢80名で、6チームによる熱戦が繰り広げられました。区長チームは悲願の1勝を挙げました。3位決定戦では第1Aチームが、3位は第1Bチームになりました。

グループA



優勝決定戦 3位決定戦

グループB



優勝決定戦 3位決定戦